

# 学校経営結果説明会を振り返って

保護者の皆様、1月29日に開催しました授業参観へのご参加ありがとうございます。同日3校時に実施しました学校経営結果説明会におきましても、多くの皆様が足を運ばれ、はごろも小学校へのご理解とご協力を頂きました。併せて感謝申し上げます。

説明会の中で私は、「児童数増加に伴う対応」について、保護者の皆様にお伝えしました。その概要をまとめましたので紹介致します。



## 【校長説明】

はごろも小学校は、平成26年(2014年)4月に開校しました。スクリーン1(写真右)は、4月5日・盛大に行われた開校式典の様子です。

あれから早くも6年が経過し、校風が築かれつつあります。それに伴い、児童数が年々増加し続け、現在はごろも小学校は、過密傾向にあります。このような状況を考え、今後の対応が求められます。

スクリーン2は、創立した平成26年度(2014年度)～令和2年度(2020年度)児童数の推移を表しています。開校の年(平成26年4月)、はごろも小学校は、児童数730名でスタートしました。開校2年後の平成28年度には、800名を超えました。

その後さらに増え続け、5年後となる昨年4月は、900名を超え、過密化が加速しました。

次年度・令和2年度4月は、推計937名に達する見込みです。この統計資料から、今後も増加傾向が止まらない状況があります。

このような状況の中、はごろも小学校では、平成30年度から、今後、どうしていくべきか考えてまいりました。

まず初めに取り組んだことは、宜野湾市教育委員会に本校児童数増加の状況を説明し、2つの視点から対応策を考えて頂きました。対応策1つ目として、「校舎を増築し、教室数を増やした方がいいのか」

対応策2つ目として、「校区の再編を視野に入れて、近隣の大山小学校・大謝名小学校を含めた校区の見直しが必要か」など、今後の対応について口頭で検討課題を示しました。

文書による要望書提出に至った理由として、児童数が900名を大幅に上回ったこと、那覇空港の臨海道路が完成し、交通アクセスが数段に良くなったこと、コンベンションセンター、大型スーパー等が隣接し、人気のある地域になっていること、超高層マンションが軒並み建設されていることから、近い将来1000名以上になる可能性があることがあげられ、課題を提起しました。

さらに、コミュニティ・スクールを推進する立場の学校運営協議会に対し、昨年度と今年度の2回にわたり、教室増築か校区再編かについての議案を提出し、審議して頂きました。

審議の結果、学校運営協議会委員全会一致で、校区を再編すべきであるという結論に達しました。

学校運営協議会の結果を受けたこと、さらには、「学校経営結果説明会」の場で保護者の皆様に説明している内容をまとめ、来る2月、宜野湾市教育委員会に2度目の文書を出す予定です。

これからも、はごろも小学校へのご理解とご協力をお願い申し上げ、私の説明を終わります。



スクリーン1「開校式典」



スクリーン2「児童数の推移」

学校通信十一号 はごろも小学校

はごろも

発行 令和二年一月三日  
者 校長 仲村 宗男

通録35号

## はごろもっ子の活躍

### 2. 文化面

- (1) 沖縄県租税教育推進協議会主催表彰式  
沖縄税務署長賞 (6年女子)
- (2) 第67回 図画・作文・書道コンクール  
・散文の部優良賞 (2年男子)
- (3) 第394回 暗算検定試験  
準四段合格 (6年女子・4年男子)



### 3. スポーツ面

- (1) 第17回沖縄県ジュニア新体操クラブ連盟ハイビスカップ  
○小学生クラブ第3位・Corail第3位・リボン第5位・個人総合第3位 (6年女子)
- (2) 第29回OTVカップ 争奪総合体操競技大会  
○小学校女子個人総合2位 (6年女子)
- (3) フルコンタクトカラテ小学5、6年生重量級の部 優勝 (6年男子)

一月の行事

一月 六日 (木)

公立中学校新一年生入学説明会

児童会役員引継式

6年生卒業記念バイキング料理

建国記念の日 (公休日)

委員会引継式 (公休日)

真珠の誕生会 (3学年以上)

天皇誕生日 (公休日)

天宮力到達式 (3学年以上)

PTA作業 開花式 (3校時)